

# 令和7年度 丹波市立隣保館事業実施状況

資料2

## 【相談事業】

### 隣保館総合生活相談

生活上の相談、人権に関する相談に応じ、適切な助言指導を行う。

平日	開設場所	開設日	対応者
○常設相談	氷上文化センター・七日市会館（電話・来館）	常 設	相談指導員、館長
○出張相談	柏原・青垣・山南・市島地域の住民センター	月 2 回(木曜:申込制)	相談指導員

○休日・夜間出張相談を実施（申込制）

- ・休日出張相談(年間 3 回) 市民プラザ 10:00~16:00 6、10、2 月の第 2 日曜
- ・夜間出張相談(年間 3 回) 氷上住民センター 18:00~21:00 4、9、12 月の第 3 木曜

※「令和7年度 隣保館生活相談状況 9/30 現在」[資料3 参照](#)

実相談者数R7(4~9月):11人(R6年:22人) 延べ相談者数R7:58人(R6年:70人)  
継続傾聴、新規相談による増。出張相談2

## 【啓発・広報活動事業】

### 1 人権標語・人権啓発パネル展

「人権文化をすすめる市民運動」の一環として、未来を担う子どもたちがさまざまな人権課題を考え、人権に関する標語の作成を通して、人権尊重の重要性について理解を深めるとともに、お互いの人権を尊重し合える社会の実現を目指した啓発資材として活用する。

事業名	内 容	募 集	実施時期	応募数	備 考
じんけん標語 作品募集	人権に関する標語を募集	小学校:5.6 年生 各学年3作品以内 中学校: 各学校 20 作品以内	募集期間 9月1日 ~12 日	227 点	優秀賞・優良賞 各受賞者5名 計10名 (小学 5.6 年生) (中学1.2.3年生)
じんけん標語 展示	全作品を展示				展示期間 11月 28 日~12月 5 日
じんけん啓発 パネル展	「こどもの人権」 <a href="#">(こども福祉課)</a>				丹波ゆめタウン

### 2 人権歴史講座 3回講座

- 目的 ①部落問題の正しい歴史認識を持つ  
②様々な人権問題への理解を深める  
③被差別地域に対する忌避意識の解消に繋げる  
④教師と地域住民の共通理解を図る

	事業内容	募集 人数	実施 時期	講師等	アンケート 理解度 (理解 できた)	参加 年代	何で知 ったか (複数回答可 の為100%超)	参加理由 (複数回答可の為 100%超)
第1回	「水平社宣言に学ぶ～わたしたちの水平社宣言をつくるために～」	50名 <u>(参加 28名)</u>	8月 8日	大阪教育 大学名誉 教授 森 実さん	<u>96%</u>	70代 20% 60代 28% 50代 24% 40代 12% 30代 16% 20代 0% 10代 0%	市広報 15% チラシ・ポスター 50% 知人・家族 8% 防災行政無線 0% ホームページ 8% LINE・X 4% 他 15%	人権に関心 58% 内容に関心 30% 職場等勧め 12% その他 0%
第2回	人権歴史フィールドワーク 大阪コリアタウン歴史資料館 他	15名 <u>(参加 15名)</u>	10月 21日	・コリア NGO センタ ー代表理事 ・大阪コ リアタウン 歴史 資料 館 副館長	<u>100%</u>	70代 53% 60代 40% 50代 7% 40代 0% 30代 0% 20代 0% 10代 0%	市広報 31% チラシ・ポスター 44% 知人・家族 6% 防災行政無線 6% ホームページ 13% LINE・X 0%	人権に関心 53% 内容に関心 35% 職場等勧め 6% その他 6%
第3回	「改めて部落 史に学ぶ～差 別は誰の問題 か～」	50名	1月 22日	京都教育 大学名誉 教授 外川 正明さん				

### 3 じんけんセミナー 4回講座

目的 同和問題をはじめとするあらゆる人権課題を問題提起し、解決に向けて啓発をしていく。

	事業内容	募集 人数	実施 時期	講師等	アンケート 理解度 (理解 できた)	参加 年代	何で知 ったか (複数回答可 の為100%超)	参加理由 (複数回答可の為 100%超)
第1回	「子どもの人権 を考えよう～ 児童養護施設 睦の家からの メッセージ」	50名 <u>(参加 34名)</u>	7月 4日	睦の家施 設長 小田 敏治さん	<u>100%</u>	70代 7% 60代 28% 50代 34% 40代 10% 30代 14% 20代 7% 10代 0%	市広報 13% チラシ・ポスター 59% 知人・家族 3% 防災行政無線 3% ホームページ 6% LINE・X 3% 他 13%	人権に関心 40% 内容に関心 49% 職場等勧め 11%
第2回	「丹波市ゆかりの地探訪： 差別に向き合い、抗いながら生きてきた 丹波の人たちと、子どもたちへの願い」	50名 <u>(参加 37名)</u>	8月 22日	元小学校 教諭 細田 哲子さん	<u>100%</u>	70代 3% 60代 11% 50代 9% 40代 29% 30代 40% 20代 9% 10代 0%	市広報 9% チラシ・ポスター 31% 知人・家族 14% 防災行政無線 0% ホームページ 3% LINE・X 0% 他 43%	人権に関心 37% 内容に関心 37% 職場等勧め 25%
第3回	「わたしからはじまる部落問題～結婚・住居・インターネット～」	50名 <u>(参加 23名)</u>	9月 26日	(一財)大 阪府人権 協会 業務執行理事 柴原 浩嗣さん	<u>100%</u>	70代 21% 60代 42% 50代 16% 40代 11% 30代 11% 20代 0% 10代 0%	市広報 21% チラシ・ポスター 46% 知人・家族 4% 防災行政無線 0% ホームページ 21% LINE・X 4% 他 4%	人権に関心 59% 内容に関心 41%
第4回	「多民族共生 社会の実現の ために～レイ シャルハラスメ ント、マイクロ アグレッション について～」	50名	12月 2日	NPO 法人 多民族共 生人権教 育センター 事務局長 文公輝(ム ンゴンフイ)さん				

#### 4 啓発資料貸出

内 容	期 間	備 考
隣保館所有の啓発用DVD・書籍の貸出	通年	随時受付
貸出実績(4~9月):9件(小学校5件、中学校1件、市役所3件)、33枚。(R6:29件、57枚、R5:13件、18枚)		

#### 【地域交流事業】 5回講座

目的 交流事業を通して、住民相互の交流促進を図る

	事業内容	募集 人数	実施 時期	講師等	アンケート 満足度 (80% 以上)	参加 年代	何で知 ったか (複数回答可 の為100%超)	参加理由 (複数回答可の為 100%超)
第 1 回	料理教室 (うどん打ち 教室)	20名 (参加 19 名)	6 月 21 日	瀬田 勝 さん	100%	70代 11% 60代 26% 50代 42% 40代 11% 30代 5% 20代 5% 10代 0%	市広報 75% チラシ・ポスター 5% 知人・家族 10% 防災行政無線 5% ホームページ 0% LINE・X・FB 5% 他 0%	関心があった 36% 体験したかつ た 50% 交流したかつ た 9% その他 5%
第 2 回	庭木剪定 教室	20名 (参加 14 名)	7 月 10 日	東野 忠満 さん	100%	70代 46% 60代 46% 50代 8% 40代 0% 30代 0% 20代 0% 10代 0%	市広報 47% チラシ・ポスター 0% 知人・家族 0% 防災行政無線 20% ホームページ 0% LINE・X 0% 他 33%	関心があった 92% 体験したかつ た 0% 交流したかつ た 0% その他 8%
第 3 回	はじめての スマホ教室	15名 (参加 17 名)	10 月 17 日	芦田 集 学 校 下村 海 さん	94%	70代以上 100% 60代 0% 50代 0% 40代 0% 30代 0% 20代 0% 10代 0%	市広報 41% チラシ・ポスター 6% 知人・家族 24% 防災行政無線 18% ホームページ 6% LINE・X 6% 他 0%	関心があった 72% 交流したかつ た 17% その他 11%
第 4 回	料理教室 (年越しそば 打ち教室)	20名	12 月 20 日	瀬田 勝 さん				
第 5 回	料理教室 (ベトナム料 理教室)	20名	2月	グエン ティヒ エン さん ヴァン テイ キム トゥエン さん				

## 【地域交流促進事業】

休日等開館事業 委託先：特定非営利活動法人 リアンたんば

事業名	内 容	募集人数	実施時期
子どもの 居場所づくり	・様々な問題を抱えた子どもを対象として学習・生活支援を行う。 ・子どもが抱える様々な悩みや問題に対して、対象者及びその家族からの面接相談・電話相談業務を行う。	20人程度	2~3回/月 土曜日 午前中 年間26回開催予定

	学習・生活支援教室 参加者数								参考 R6 計	相談 件数 (保護者) (R6: 9件)	R7 登録 児童 (R6: 10人)	備 考
	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	R7 計				
4/5			2	1		1	2	6	7		6	
4/19	1		2	2		1		6	8	2	8	小3 小6
5/3	1		1	1		1	2	6	3		8	
5/17	1		1	2		1	2	7	6		8	
6/7	1		1	2	1	1	1	7	2	1	9	中1
6/21	1			1		1	2	5	8		9	
7/5	1		1	2		1	2	7	7		9	
7/12	1		2	2	1		1	7	5		9	
7/26	1			2		1	1	5	6		9	
8/2	1		2	2		1	1	7	9		9	
8/16	1		2	2				5	5		9	
8/30	1		2	2			2	7	9		9	
9/6	1		2	2		1	2	8	3		9	
9/20	1		2	2		1	1	7	6		9	
計	13	0	20	25	2	11	19	90	84	3		

※欠席理由：部活、学校行事、地域行事、他施設へ行く、家の都合、連絡なく欠席の場合のフォロ  
ー有り

## 【その他】

### 1 貸館業務

地域住民の生活文化の向上及び福祉の増進を図り、人権意識の高揚のために設置された施設の利用増進を図る。

施 設	利用時間
○氷上文化センター	午前9時から午後10時まで
○七日市会館	(12月29日から1月3日除く)
○貝市会館	

【施設の使用状況】

施設	令和6年度				令和7年度(4~9月)			
	使用回数		使用人数		使用回数		使用人数	
	有料	免除	有料	免除	有料	免除	有料	免除
氷上文化C	253	132	4,441	2,053	128	93	1712	1,396
七日市会館	38	78	331	867	22	25	191	315
貝市会館	44	2	176	40	21	3	84	25
計	335	212	4,948	2,960	171	121	1,987	1,736
合計	547		7,908		292		3,723	

2 高齢者の居場所づくり

目的 地域住民（高齢者）が気軽に集え、個人や地域が抱える課題を共に語り合う場つくりを行う。  
場所 氷上文化センター 他

開催日 月1回（水曜日）

参加対象 西中連合自治区の高齢者

主催者 西中心れあいサロン ひなたぼっこ

西中心れあいサロン ひなたぼっこ事業（計画）

月	日	内 容	講師等
4	9	警察講話：交通安全	丹波警察署
5	14	ボーリング	
6	11	バス小旅行「あやべグンゼスクエア綾部ばら園」	参加者保険あり
7	9	紅白玉入れ、ゲーム	
8	6	夏まつり、カラオケ大会	正福寺
9	10	健康講座	
10	8	寸劇、落語	正福寺
11	12	認定こども園ふたば園児とのふれあい	正福寺
12	10	クリスマス会	
1	14	紙粘土細工	12月に周知
2	4	豆まき、じゃんけん大会	
3	11	反省会（1年を振り返って）	